



上越市教育大綱  
わくわくを未来へ

上越市学校教育目標  
ふるさとを愛し、自立と  
共生ができる子どもを育てる

教育目標

自ら考え よく学び、心豊かで たくましい子

重点目標 主体的に学び、表現する子の育成



牧中学校区で目指す子ども像

ふるさと牧を愛し、夢と志をもち、未来をたくましく切り拓く子ども

牧小学校で目指す子ども像

考える子 本気で取り組む子 やり抜く子

## 目指す子どもの姿 ※成果目標：肯定的評価85%以上

- めあてや課題解決に向かって粘り強く取り組む子ども  
※見通しをもって、課題に粘り強く取り組んでいる
- 対話により、自分の考えを広げ、深める子  
※自分の考えをもち、相手に伝えている  
※話をよく聞き、自分の考えを広げ、深めている
- 自分の学びを表現する子ども  
※学習内容がよくわかる
- 学びの振り返りを生かして学習する子ども  
※授業の振り返りを次の授業や家庭学習で生かしている  
※学年×10分以上家庭学習をしている

- 命を大切にし、自己や社会にとってよりよい判断ができる子ども  
※命を大切にし、相手を思いやる言動をしている
- 差別や偏見・いじめをしない、許さない子ども  
※「差別や偏見・いじめを許さず、自分も相手も大切にしている」
- 互いのよさや個性、多様な考え方を認め合い、合意形成を図ったり意思決定をしたりする子ども  
※自分にはよいところがある  
※友達のよさを認めている  
※互いの気持ちを考えて自分の考えを伝え、協力して活動している
- 健康づくり活動に取り組み、よりよい生活習慣を形成する子ども  
※学習以外のメディア接触を1日2時間以内とし、自分のめあてを守っている
- 運動に親しむ子ども  
※運動することが楽しい

- 主体的に学習したり、生活したりする子ども  
※学校に来るのが楽しい  
※学校生活に満足している
- 危険や災害時の状況を予測し、自分の身を守ることができる子ども  
※危険を予測し、安全に気を付けて行動している  
※自分の身を守る行動をしている

- ふるさと牧を愛する子ども  
※牧のよさがわかる  
※牧をよくするために何をするか考える  
※牧のよさや自分の考えを発信する
- 夢や目標に向かって、粘り強く取り組む子ども  
※自分の夢や目標がある  
※少し難しいことにも挑戦している
- 気持ちのよいあいさつをする子ども  
※気持ちのよいあいさつをしている

## 身に付けさせたい

① 自分の考えをもつ力

## 7つの資質・能力

② 課題に粘り強く取り組む力

③ 自分の考えを表現する力

④ 自分事として考える力

⑤ 人を大切にする力

⑥ チャレンジする力

⑦ 自分に自分を問う力 (自分の言動を調整したり調和したりする力)

## 実現に向けた重点的な取組

## 子どもが主体的に学ぶ授業づくり

- ・学習内容の確実な習得に向けた授業改善（課題の明確化、指導方法・教材の工夫、まとめ・振り返りの実施）
- ・自分の考えをもち、伝える力の育成
- ・話し合いによって課題解決を図る力の育成
- ・対話により、考えを広げたり深めたりする授業の工夫
- ・I C T の効果的な活用
- ・振り返りの観点の明確化
- ・振り返りを家庭学習につなげる家庭学習カードの活用

## 豊かなこころと体づくり

- ・ねらいに即した多様な指導方法を取り入れるなど「考え、議論する道徳」の推進
- ・人権教育、同和教育の推進
- ・他者への理解を深め、人とよりよく関わる力を醸成する活動や S S E の実施
- ・学級活動、児童会活動、縦割り班活動等での話し合い、「いじめ見逃しぜロスクール集会」など、児童主体の活動の推進
- ・よりよい生活習慣形成のための指導、目標設定・振り返りの場の設定
- ・食育、保健教育、運動に親しむ教育活動の推進

## 学びを保障する教育環境づくり

- ・安心して主体的に学べる授業と多様な学びの場の設定
- ・共感的な人間関係の育成
- ・問題行動等に対する未然防止、早期発見（毎月の生活アンケートと教育相談の実施等）、即時対応と組織的取組
- ・校内委員会の実施、外部機関やスクールカウンセラーとの連携強化
- ・安全指導と体験を通して学ぶ取組の充実

## 地域とともにある学校づくり

- ・様々な地域資源（人・もの・こと）を活用した豊かな体験活動の実施
- ・キャリア・パスポートの活用
- ・学校運営協議会
- ・小中一貫教育の推進
- ・P T A 、牧区総合事務所、牧保育園、牧中学校、後援会、同窓会、牧っこを育てる会、牧振興会、上越市社会福祉協議会牧支所との連携
- ・あいさつ運動、・緑の少年団
- ・牧っこ体観隊